

平成28年度横浜国立大学入学者選抜における出題教科・科目等について（予告）

横浜国立大学では、平成28年度入学者選抜における出題教科・科目等について、以下のとおり予告します。詳細は平成28年度入学者選抜要項（平成27年7月公表）にて確認してください。

なお、内容は現時点のものであり、今後変更する可能性がありますので、本学からの発表にご注意ください。

1. 大学入試センター試験について

- (1) 得点の換算等については大学入試センターが配点等を決定した後に、改めて公表します。
- (2) 理科の「基礎を付した科目」とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を、「基礎を付さない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。

2. 個別学力検査について

- (1) 個別学力検査における数学の出題範囲について

数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Aは全範囲から出題します。

数学Bは「数列」，「ベクトル」を出題範囲とします。

- (2) 個別学力検査における理科の出題範囲について

「物理基礎・物理」は，物理基礎，物理の全範囲から出題します。

「化学基礎・化学」は，化学基礎，化学の全範囲から出題します。

「生物基礎・生物」は，生物基礎，生物の全範囲から出題します。

- ~~(3) 新教育課程の履修者，又は旧教育課程の履修者のどちらでも解答できるよう配慮します。~~

※本資料について

本資料は、平成25年3月に公表した「平成28年度横浜国立大学入学者選抜における出題教科・科目等について（予告）」から、大学入試センター試験の利用教科・科目に係る【注】の表現を一部見直して、平成25年7月にあらためて公表したものです。

3. 一般入試における大学入試センター試験の利用教科・科目及び個別学力検査等の出題教科・科目について

教科・科目名等			大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等(前期日程)		個別学力検査等(後期日程)		
学部・学科・課程等			教科	科目名等【注】	教科	科目名等	教科	科目名等	
教育人間科学部	学校教育課程	人間形成・教科教育コース	国語 地理歴史 ・公民 理科	「国語」 「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」, 「倫理, 政治・経済」から1又は2 〈選択①: 「地理歴史・公民」から2科目選択する場合〉【注1】 『「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から2』 又は『「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1』 〈選択②: 「地理歴史・公民」から1科目選択する場合〉【注1】 『「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から2 及び「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1』【注2】 又は『「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から2』	その他	総合問題, 音楽の実技, 美術の実技, 体育の実技 のうち1つを選択する。	募集しない		
		特別支援教育コース		その他	総合問題				
	人間文化課程		数学 外国語	「数学Ⅰ・数学A」 「数学Ⅱ・数学B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から1【注7】 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から1【注8】 〈選択①〉〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕, 〔6教科7科目〕又は〔6教科8科目〕 〈選択②〉〔5教科7科目〕又は〔5教科8科目〕	その他	総合問題	その他	面接	
経済学部			国語 地理歴史 ・公民 数学 理科 外国語	「国語」 「世界史A」, 「世界史B」, 「日本史A」, 「日本史B」, 「地理A」, 「地理B」, 「倫理, 政治・経済」から2【注3】 「数学Ⅰ・数学A」 「数学Ⅱ・数学B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から1【注7】 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から2 (又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から2)【注4】【注5】 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から1【注8】 〔5教科8科目〕又は〔6教科8科目〕	数学 外国語	数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学A・数学B コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	数学 外国語	『数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学A・数学B』 『コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・ 英語表現Ⅱ』	から 1教科
経営学部	昼間主コース		国語 地理歴史 ・公民 数学	「国語」 「世界史A」, 「世界史B」, 「日本史A」, 「日本史B」, 「地理A」, 「地理B」, 「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」から1【注6】 「数学Ⅰ・数学A」 「数学Ⅱ・数学B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から1【注7】	個別学力検査等は課さない		数学 外国語	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	
	夜間主コース	理科 外国語	『「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から2』 又は『「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1』 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から1【注8】 〔5教科6科目〕又は〔5教科7科目〕				個別学力検査等は課さない		

学部・学科・課程等		大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等(前期日程)		個別学力検査等(後期日程)	
		教科	科目名等【注】	教科	科目名等	教科	科目名等
理工学部	機械工学・材料系学科 数物・電子情報系学科 化学・生命系学科 (化学EP・化学応用EP)	国語 地理歴史 ・公民 数学	「国語」 「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」, 「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」 から1 「数学Ⅰ・数学A」 「数学Ⅱ・数学B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」 から1【注7】 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から2 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1【注8】 〔5教科7科目〕	数学 理科 外国語	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B 物理基礎・物理 化学基礎・化学 コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	数学 理科	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B 物理基礎・物理 化学基礎・化学
	建築都市・環境系学科 化学・生命系学科 (バイオEP)	理科 外国語	「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1【注8】 〔5教科7科目〕	数学 理科 外国語	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B 『物理基礎・物理』 } から2 『化学基礎・化学』 } 『生物基礎・生物』 } コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ		

- 【注】 1. 教育人間科学部における「地理歴史・公民」及び「理科」の選択方法の例を以下に示します。〈選択②〉については【注2】も参照してください。
- 〈選択①〉の場合：(例1)「世界史B」, 「日本史B」, 「物理基礎」, 「化学基礎」 (例2)「世界史B」, 「地理B」, 「物理」
(例3)「世界史B」, 「倫理, 政治・経済」, 「生物基礎」, 「地学基礎」 (例4)「日本史B」, 「倫理, 政治・経済」, 「化学」
- 〈選択②〉の場合：(例1)「世界史B」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「化学」 (例2)「日本史B」, 「生物基礎」, 「地学基礎」, 「物理」
(例3)「地理B」, 「物理」, 「化学」 (例4)「倫理, 政治・経済」, 「生物」, 「地学」
2. 教育人間科学部で「基礎を付した科目から2科目及び基礎を付さない科目から1科目選択」する場合、同一名称科目を付した科目(例:「物理基礎」と「物理」など)の選択を認めます。
3. 経済学部で「地理歴史」から2科目選択する場合は、同一名称を含む科目は選択できません。(「世界史A」と「世界史B」, 「日本史A」と「日本史B」, 「地理A」と「地理B」の組み合わせがこれに該当します。)
4. 経済学部で「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」の4科目の中から2科目を選択した場合には、基礎を付していない2科目を基礎を付した科目とみなします。
5. 経済学部で「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」の4科目の中から2科目と、「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」の4科目の中から1科目を選択した場合には、基礎を付した2科目を利用します。
6. 経営学部で「地理歴史」のA科目を選択解答できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてA科目を履修した者(高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定で「地理歴史」のA科目を合格している者を含む。)に限ります。
7. 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」を選択解答できる者は、専門教育を主とする学科及び総合学科を持つ高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者(旧教育課程でこれらに相当する科目を履修した者及び大学入学資格検定でこれらに相当する科目を合格している者を含む。)及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。なお、「情報関係基礎」を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目(情報A・B・C等)を履修した者は該当しません。
8. 「英語」についてはリスニングテストを含みます。(「リスニングテスト」の免除を許可された者を除く。)

4. 特別入試における大学入試センター試験の利用教科・科目について

(1) アドミッション・オフィス（AO）入試（大学入試センター試験を課すアドミッション・オフィス（AO）入試）

教科・科目名等 学部・学科・課程等		大学入試センター試験の利用教科・科目名	
		教科	科目名等【注】
教育 人間 科学部	学校教育課程 教科教育コース	国語 地理歴史・公民 理科	「国語」 「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」, 「倫理, 政治・経済」 から1又は2 〈選択①: 「地理歴史・公民」 から2科目選択する場合〉【注1】 『「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から2』 又は『「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1』 〈選択②: 「地理歴史・公民」 から1科目選択する場合〉【注1】 『「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から2及び「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から1』【注2】 又は『「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から2』
	数学 外国語	「数学Ⅰ・数学A」 「数学Ⅱ・数学B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」 から1【注3】 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1【注4】 〈選択①〉〔5教科7科目〕, 〔5教科8科目〕, 〔6教科7科目〕又は〔6教科8科目〕 〈選択②〉〔5教科7科目〕又は〔5教科8科目〕	
理 工学部	建築都市・環境系学科 (海洋空間のシステム デザインEP)	国語 数学 外国語	「国語」 「数学Ⅰ・数学A」 「数学Ⅱ・数学B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」 から1【注3】 「英語」【注4】 〔3教科4科目〕

- 【注】 1. 教育人間科学部における「地理歴史・公民」及び「理科」の選択方法の例を以下に示します。〈選択②〉については【注2】も参照してください。
- 〈選択①〉の場合：(例1) 「世界史B」, 「日本史B」, 「物理基礎」, 「化学基礎」 (例2) 「世界史B」, 「地理B」, 「物理」
(例3) 「世界史B」, 「倫理, 政治・経済」, 「生物基礎」, 「地学基礎」 (例4) 「日本史B」, 「倫理, 政治・経済」, 「化学」
- 〈選択②〉の場合：(例1) 「世界史B」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「化学」 (例2) 「日本史B」, 「生物基礎」, 「地学基礎」, 「物理」
(例3) 「地理B」, 「物理」, 「化学」 (例4) 「倫理, 政治・経済」, 「生物」, 「地学」
2. 教育人間科学部で「基礎を付した科目から2科目及び基礎を付さない科目から1科目選択」する場合、同一名称科目を付した科目(例: 「物理基礎」と「物理」など)の選択を認めます。
3. 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」を選択解答できる者は、専門教育を主とする学科及び総合学科を持つ高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者(旧教育課程でこれらに相当する科目を履修した者及び大学入学資格検定でこれらに相当する科目を合格している者を含む。)及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。なお、「情報関係基礎」を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目(情報A・B・C等)を履修した者は該当しません。
4. 「英語」についてはリスニングテストを含みます。(「リスニングテスト」の免除を許可された者を除く。)

(2) 推薦入試（大学入試センター試験を課す推薦入試）

教科・科目名等 学部・学科・課程等		大学入試センター試験の利用教科・科目名	
		教科	科目名等【注1】
理 工 学 部	化学・生命系学科 (化学EP・化学応用EP, バイオEP)	国語 地理歴史・公民 数学 理科 外国語	「国語」 「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」, 「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」 から1 「数学Ⅰ・数学A」 「数学Ⅱ・数学B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」 から1 【注1】 「物理」, 「化学」, 「生物」 から2 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1 【注2】 〔5教科7科目〕
	建築都市・環境系学科 (地球生態学EP)	国語 地理歴史・公民 数学 理科 外国語	「国語」 「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」, 「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」 から1 「数学Ⅰ・数学A」 「数学Ⅱ・数学B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」 から1 【注1】 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」 から2 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」 から1 【注2】 〔5教科7科目〕

- 【注】 1. 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」を選択解答できる者は、専門教育を主とする学科及び総合学科を持つ高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者（旧教育課程でこれらに相当する科目を履修した者及び大学入学資格検定でこれらに相当する科目を合格している者を含む。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。なお、「情報関係基礎」を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目（情報A・B・C等）を履修した者は該当しません。
2. 「英語」についてはリスニングテストを含みます。（「リスニングテスト」の免除を許可された者を除く。）

(3) 専門高校卒業生入試

① 経営学部夜間主コース

大学入試センター試験で受験を要する科目（1教科2科目または2教科2科目）

- (1) 簿記・会計, 情報関係基礎から1
- (2) 数学Ⅰ, 英語から1 【注1】

【注】 1. 数学Ⅰと英語の両科目を受験した場合は、いずれか得点の高得点の科目の成績を採用します。